

令和4年度 島根県技術士会総会 フォトレポート

島根県技術士会 事務局

令和4年5月21日（土）、くにびきメッセ（多目的ホール）におきまして、136名（会場参加84名、オンライン参加52名）の会員が出席し、会場の換気など十分なコロナ対策を講じた中で、令和4年度 島根県技術士会総会を開催いたしました。



冒頭の木佐会長挨拶の後、新入会員の紹介を行いました。本年度は新たに9名の入会があり（新規合格者9名）、今回は令和2年度から4年度にかけての新入会員計14名が出席し、自己紹介をしていただきました。



続いて各担当理事より、令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画、令和3年度の決算報告および令和4年度について審議し、承認をいただきました。

また、本年度の総会では田中理事および渡部技術士より、新・技術士 CPD 制度について説明をしていただきました。



総会後の特別講演では、当会会員でもある松江工業高等専門学校校長の天津宏康技術士より、『リスク工学入門～ゼロリスク神話からの脱却に向けて～』と題したご講演をしていただきました。活発な意見交換も行われ、大変有意義な時間を過ごすことができました。



以上